地獄に堕ちた勇者ども（1969）

LA CADUTA DEGLI DEI
THE DAMNED

メディア　映画
ジャンル　ドラマ　戦争
製作国　イタリア／西ドイツ／スイス
色彩　Color
時間　155分
初公開日　1970/04/11
公開情報　ＷＢ
リバイバル　1994/［デラ］

【キャッチコピー】
巨大な物量と雄大な構想！　怒濤のごとく歴史をくつがえし　世界支配をめざす　第三帝国ナチス・ドイツの　恐るべき真相！

【解説】
　ヴィスコンティのドイツ三部作の巻頭を飾るのは、第三帝国の隆盛と共に崩壊に向かっていく鉄鋼王国一家の悲劇をオペラ的に描く頽廃の叙事詩である。ドイツの工業中心地帯、ルール地方に権勢を誇る製鉄王、男爵エッセンベック老の誕生日に一族郎党が集まる開幕からして実に怪しい雰囲気で、老男爵の財産を皆が虎視眈々と狙っているのが一目にして分かる。ナチス躍進の３３年２月のことだ。おりしもベルリンで国会議事堂焼き討ちの報が入り、不気味さは増す。やがて男爵は、従弟のアッシェンバッハ（グリーム）の差し金で邸内に乱入した親衛隊の騒動の中、娘ソフィ（チューリン）とは愛人関係にある総支配人フリードリヒ（ボガード）の手で射殺され、大コンツェルンの実権は彼らに握られる。アッシェンバッハは更に、目障りな親族たちを片端から始末し、男爵の甥の息子ギュンター（ヴェルレー）はナチに引き入れ、ソフィの息子マーティン（バーガー）の偏執的な性格を利用し、母とその愛人を毒殺させる。が、自分のしでかしたことの重みに耐えかねマーティンも自殺し、遂にナチ以外の一族郎党は消え失せ、エッセンベック邸の広間には巨大ハーケンクロイツの旗が飾られる。凄惨美というのか、ここに描かれるナチズムの恐怖は、作者の意図に反して、浪漫的なものと受け止められてしまっている節もあるが、実に堂々たる滅びの美学の中に潜む諧謔を見逃してはならない。にしても、バーガーが絶望的享楽に耽るシーンの妖しいこと……。

【クレジット】

監督	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	
製作	アルフレッド・レヴィ		
脚本	ニコラ・バダルッコ	Nicola Badalucco	
	エンリコ・メディオーリ	Enrico Medioli	
	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti	
撮影	アルマンド・ナンヌッツィ	Armando Nannuzzi	
	パスクァリーノ・デ・サンティス	Pasqualino De Santis	
音楽	モーリス・ジャール	Maurice Jarre	
出演	ダーク・ボガード	Dirk Bogarde	フリードリッヒ
	イングリッド・チューリン	Ingrid Thulin	ソフィ
	ヘルムート・バーガー	Helmut Berger	マーチン
	ウンベルト・オルシーニ	Umberto Orsini	ヘルベルト
	シャーロット・ランプリング	Charlotte Rampling	エリザベート

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ルネ・コルデホフ	Rene Kolldehoff	コンスタンチン
ヘルムート・グリーム	Helmut Griem	アッシェンバッハ
ルノー・ヴェルレー	Renaud Verley	ギュンター
フロリンダ・ボルカン	Florinda Bolkan	オルガ
アルブレヒト・シェーンハルス	Albrecht Schoenhals	ヨアヒム・フォン・エッセンベック男爵

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.